

進路便り 7月号

宮城県登米高等学校
進路指導部
平成29年7月10日発行

夏休みもちかくなりましたが皆さんはどのような夏休みを計画していますか。将来の夢実現のためには最高の期間です。進路準備や勉強に部活動、ボランティア活動など、目の前の夏休みの使い方一つで自分自身を大きく成長させる機会になります。それは「夢や目標」に大きく前進し、実現に近づくことになります。3年生にとってはこの夏が希望進路達成に向けた勝負の時になります。この夏を制したものが受験を制します。正確な情報を収集し、効果的・効率的な準備をしましょう。就職にしても進学にしても相談を念入りし、計画的に準備・学習を進めてください。厳しい現実を受け止め、立ち向かうのです！念ずれば花開くと固く信じます！

希望進路実現！夏休みで力を！

<夏休みに実践する>

- ① 学習計画をしっかりと立て、家庭学習の習慣を。
学習の内容を確実に理解していくために、詰め込みすぎない計画を立て、一日一日の学習の目標を自分で決めて、必ず終わらせるように頑張りましょう。夏休みを7月下旬、8月初旬、8月中旬の3期に分け、それぞれの時期に何をしていくかを決めれば、その日にすべき具体的計画も立てやすくなります。夏期課外を学習計画の中に取り入れましょう！学習の流れにメリハリができ、効果が上がります。
- ② 進路希望を具体化する。
漠然と「進学」しようと考えている人は、学部・学科や学校研究を夏休みにしましょう。大学や専門学校のオープンキャンパスは、1、2年生でも参加できます。早めの行動が間違いのない進路先の決定に繋がります。オープンキャンパスの資料は、進路指導室前の廊下の棚にあります。活用しましょう。
- ③ 読書やボランティア活動など様々なチャレンジをする。
夏休みにじっくり本や新聞を読んだり、ボランティアやアルバイトなどの様々な体験をしたりしてみましょう！自分を見つめ、幅広く社会に目を向ける機会をつくりましょう。ものの見方や考え方に幅ができ、豊かな発想ができるようになります。将来の自分の姿も見えてくるかもしれません。明日に繋がる一歩のスタートへ！！

<各学年の進路重点ポイント>

- 3年生 □ ○過去問から出題傾向を分析、傾向にそった対策を！得意科目を伸ばし、不得意科目の克服を！
○オープンキャンパスに参加し、自分の目、耳、全身でチェック。右のチェックポイント参照！
○推薦を考えている者は、書類審査・小論文・面接等の対策も！右の取り組みの手順を参照！
○民間就職は、求人票をこまめにチェックし、受験企業を決める。職場見学は必ず行く！
企業の情報と自分の仕事に対する熱意をベースに、履歴書の作成準備にも取り掛かろう！
○公務員、後2カ月、勉強あるのみ！一次の筆記試験で勝負は決まる。計画的に学習あるのみ！
- 2年生 □ ○基礎学力をしっかり固める！！進学も就職も、基礎学力が生命線。家庭学習の習慣を！
1年生の範囲まで含め、国数英の基本教科をしっかり伸ばそう！毎日机に向かえ！！
○希望進路をより具体的に！進学を考えている生徒はオープンキャンパスにも積極的参加を！
- 1年生 □ ○これまでの成績を振り返り、弱点分野の遅れを取り戻そう！今のうちに取り組むことが肝心。
○将来自分のやりたい事や、興味のある職業についてできるだけ詳しく調べよう。
目指す職業が見つかったら具体的な進路が見えてくる。自分の未来を探る行動を！

<オープンキャンパスに参加しよう>

オープンキャンパスでは、高校生や保護者に対して、学校概要や入試方法の説明をするほか、模擬授業・体験実習や講義なども行われます。1・2年生にとっては、進路を具体化するための大きなヒントを与えてくれます。この機会を積極的に活用しよう！複数校参加して比べてみるのも効果的です。

オープンキャンパス10のチェックポイント



- ①通学の便・周辺環境
「毎日ムリなく学校に通えることが必須。通学時間帯の電車の本数やバスの便などをチェック。できれば平日に行って確かめたい。」
- ②カリキュラム
「同じ学部・学科名でも学校によって授業内容は様々。パンフレットで前もって大まかなことをつかんでおき、個別相談で詳細について質問してみよう。」
- ③施設設備
「施設・設備は豪華さよりも清潔で明るい雰囲気であることが大切。実際に自分がどの程度使えるかがポイント。図書館などの施設は閉館時間もチェックしよう。」
- ④選抜方法
「選抜方法は多彩で、推薦入試、一般入試、AO入試などのほか、学校独自のさまざまな入試方法があるので自分にもっとも適した入試システムを見つけよう。」
- ⑤キャンパスライフ
「総合大学、単科大学、短大、国公立などによっても雰囲気は異なるので、実際に行って感触をつかもう。部活動・サークルの種類や活動状況もチェック。」
- ⑥卒業後の進路
「就職部が実際に機能しているかをチェック。就職実績一覧表を見れば、その学校からどんな企業に就職できるのかが分かる。いつのデータなのか確認すること。」
- ⑦留学・研修制度
「留学先、提携校、期間や時期などの他、卒業単位として認められるのかなどを確認。旅行でなく、留学・研修の名にふさわしい内容なのかもチェック。」
- ⑧取得資格・免許
「どんな資格が取得可能か、取得のためのバックアップシステムがあるか、複数の資格を取りたい場合はカリキュラムにムリはないかなどを確認しよう。」
- ⑨教授陣・研究内容
「マスコミに登場回数が多い教授に注目がいきがちだが、できる研究内容が自分の希望とあっているかどうか最重要ポイント。各教授の経歴・職歴もチェック。」
- ⑩学費・生活費
「初年度納入金だけでなく、教材費、交通費などを含め卒業までどのくらいかかるか見積もってみよう。特待生制度や奨学金の利用が可能かどうかも確認しよう。」

<3年 書類審査・小論文・面接・学力試験対策を入念に！！>

書類審査 Check!

- ◎日常学習の積み重ねが大切！
- ◎課外活動も評価対象に！
- ◎志望理由書では、その大学でなければいけない理由を明確に！

小論文 Check!

- ◎志望校の出題傾向をチェック！
- ◎学科関連テーマ、社会トピックスには特に敏感に！
- ◎問われたことに答えることが重要！ 論理構成は明確に！

面接 Check!

- ◎志望理由が必ず聞かれる！過去⇒現在⇒未来の連続した時間軸にそって答えよう！
- ◎緊張するのは問題なし！ 自分の言葉で答えよう！ 丹念に、繰り返し練習を！
- ◎いきなり本番ではなく、面接練習や模擬面接を活用して自信を付けていこう！

学力試験 Check!

- ◎志望校の過去問は要チェック！すぐに学力は伸びないことが多い。日々の積み重ねが大事。
- ◎センター入試や英語の外部検定試験を利用する入試が引き続き拡大！



進路関連行事予定 (7~8月)

	3年	2年	1年
7月	10日(月)~ 三者面談 21日(金) 就職希望者集会 24日(月)~26日(水) 進学・公務員・民間就職夏期課外 28日(金)登米市企業ガイダンス(就職)	10日(月)~ 三者面談 24日(月)~26日(水) 進学・公務員夏期課外	10日(月)~ 三者面談 24日(月)~26日(水) 進学・公務員夏期課外
8月	9日(火) 3年生出校日 16日(水)~18日(金) 進学・公務員・民間就職夏期課外 17日(木) 就職達成セミナー 就職受験希望申込書 16:00 提出締切 22日(火) 就職受験選考会議 30日(水) 就職受験書類提出〆切 31日(木) 進学受験申込書提出締切 ※民間・公務員模擬試験夏休み中に実施(実施要項は後日提示)	<夏期課外> 進学・公務員・民間就職の夏期課外(民間就職は3年生のみ)を実施します。1・2年の進学課外は国語・数学・英語の3教科で、3年の進学は国語・数学・英語・理科・社会の5教科で行います。公務員課外は数的推理・判断推理・社会科学・模試形式演習、民間就職は筆記総合演習・模試形式演習です。 希望者を対象に実施します。案内を配布し希望をとりま す。夏休みの学習計画の中に取り入れることで、学力向上につながります。迷わず申し込みましょう。	

進路 Q & A...知っているようで意外と知らない

○ Q:「推薦入試」ってどんな入試?

A: 推薦入試は近年、入試形態のなかでも大きな割合を占めています。私立大学では約4割が推薦での入学者です。推薦入試は大きく「指定校推薦」と「公募制推薦」に分けられます。「指定校」は、大学が指定する高校の生徒に限って出願できます。指定枠は1~2名と少なく、成績基準も高めです。「公募」は大学が定めた出願条件を満たしていればどの高校からも出願できます。国公立大学の場合、センター試験を課す大学もあります。出願条件の評定平均値は、国公立大は4.0以上・私立大は3.0~4.0が多いです。選考方法は一般的に書類審査+面接+小論文です。

その他の推薦には、スポーツ推薦(全国や県での競技実績)・文化活動推薦(文化・芸術分野での全国や県での実績)・資格推薦(英検・簿記などでの一定ランク以上の資格)などがあります。

○ Q:「大学入試センター試験」ってどんな試験?

A: 独立行政法人大学入試センターが毎年1月に一斉に行う全国共通の試験です。「大学入学志願者の高校における基礎的な学習の到達度を判定する」ことが目的です。解答はマークシート方式です。

国公立大学はセンター試験と大学独自の試験の2段階で選考します。私立大学でもセンター試験利用入試が年々増えており、665大学・短期大学が利用しています。センター試験には6教科31科目が設定され、国公立大の多くでは5(6)教科7科目を課しています。私立大は3科目が中心で、センターの結果のみで合否を判定します。受験者はセンター試験を自己採点し、その結果から受験する大学を決めて出願することになります。

○ Q:「日本学生支援機構の奨学金」ってどんな奨学金制度?

A: 独立行政法人日本学生支援機構が運営。意欲と能力のある学生に「教育を受ける機会」を保証し、自立した学生生活が送れるよう支援する制度です。「給付型」は対象世帯が極めて限定的です。「貸与型」は卒業後には返還しなければならないものであることを念頭に置いてください。奨学金の種類は2種類あり、「第一種奨学金(無利息貸与)」と「第二種奨学金(利息付貸与)」, 学力や家計の状況の選考があります。貸与金額は一種で3万円~6万4千円, 2種で3万円~12万円で、高校在学中に予約申込みができます。他にも様々な制度があります。進路指導部までご相談ください。



進路行事の生徒の声



第1期の大きな進路行事として、「第1回進路を考える日」を5月20日に実施しました。生徒達には記録用紙を配布し、大切なポイントを記録、自分の進路に結び付けての感想を記入してもらいました。記録用紙は各自の進路ファイルに綴じ込み、今後に役立ててもらうこととなります。「進路を考える日」の記録用紙から、生徒の声を抜粋して載せます。

進路を考える日

1年生の声 進路講話「なりたい自分になるために」 みやぎジョブカフェ 大和田晶子さん インターンシップ事前学習, 科目選択説明

○マナーの重要性、進路についての考え方が理解できる日となりました。これらの講話をもとにこれからの進路を決めようと思いました。自分について完全に理解できていないことも再確認できたので、さらに考えようと思います。

○3年後にありたい姿、それになるために何をしたらよいかをしっかりと目標の日までにやり遂げたいと思いました。自分に向いている仕事を見つけるために今日のことを参考にしていきたいです。

○自分が社会人になった時に重要なことを学ぶことができました。特に、マナーとビジネスマナーでは「できて当たり前なこと」ということが印象に残りました。「暗黙のルール」を十分に理解した上で将来仕事をしたいと思いました。

○身だしなみやあいさつでその人の第一印象が決まってしまうということを改めて理解することができました。自分のやりたいことに向けて一日一日を大切にしたいと思えるようになりました。後悔しないように、希望を実現させられるよう今のうちから勉強しようと思えるようになりました。

2年生の声 進路分野別ガイダンス 東京法律専門学校, 医療法人松田会, ㈱さんぽう

○親と将来の話詳しくなければいけないと思いました。資料をもらったり、オープンキャンパスにたくさん行ったりして自分の後悔しない道を選びたいです。社会は厳しいものなのでこれからも自分に厳しくしていきたいと思いました。

○気になる学校の情報収集をもっとしないといけないと思いました。奨学金にどのようなものがあるのかも調べないといけないと思いました。なぜこの職種を選んだのかをきちんと伝えられるように理由を明確にしたいと思いました。

○とりあえず専門学校に行こうという考えはやめようと思った。今年のうちにできるだけたくさんの資格等を取得したいです。

○私にはもっと勉強することが大切だと感じたので、家庭学習や授業でも意識を高く持って取り組んでいこうと思います。

○大学に行くということは、家族へ感謝することが大事だと思います。大学に行くからにはまじめに勉強したいです。

○今の状況に対して危機感を与えてくれました。今の自分は甘いところがあり、勉強等を怠ってしまいがちなので、夢実現のために今できることを精一杯やっていき、後悔しないようにしたいです。ボランティア活動にも積極的に参加したいです。

○3年生で準備を始めると5か月くらいしか勉強ができないと思った。5か月で急ぐよりも今からコツコツしていく方が余裕があると思った。時間があるときに進めていかないと3年生になった時に苦勞することが分かりました。

○職場見学をするときは自分が見られているという気持ちで参加しようと思いました。普段から身だしなみ、あいさつ、礼儀、勉強をきちんとすることはもちろん、欠席等しないよう自己管理もきちんとしていきたいです。

○専門学校は自分が将来なりたいことがしっかり決まってから入学すること。適当に決めて専門に入っても意味がない」ということです。親ともしっかり話して自分に合った学校を選んでいきたいと思っています。自分が誇りを持って仕事に就けるかを考えていきたいです。

3年生の声 面接試験講習会 ㈱さんぽう 土倉 伸次さん & 実技講習

○実技ではとても良い緊張感の中で行うことができました。細かいところまで一つ一つ指摘していただき、分かりやすかったです。これからどんどん面接練習が増えていくと思うので、今回の講習会で学んだことを活かしていきたいです。そのためにも日頃から意識していきたいと思っています。

○新聞やニュースを毎日見るように心掛けていきたいです。面接ノートを作ったので、たくさん書き込んでいきたいです。

○きちんと自分の意見を固め、自信を持ってできるように頑張りたいです。

○すんなりと言葉が出ず尻込みしてしまいました。日頃から立ち居振る舞いに気を付けて生活していこうと心に決めました。

○自分の中ではできていたと思っていたところも相手側からするときれいではなかったりした。何回も繰り返すことで改善していきたいと思いました。友達とも面接練習をして、お互いに高め合いたいと思いました。

○わかっていることであっても本番になると忘れてしまいました。質問に的確に答えることができるように頑張りたいです。